

今月の  
イチオシ



## ホリーのゆめ

わたしが走りだした日

ホリー・ホビー 著  
二宮 由紀子 訳  
BL 出版

郊外の一軒家に引っ越した少女ホリー。彼女の家にはニワトリやアヒル、ガチョウなどたくさんの動物たちがいて、お世話をするのも大好き。だけど一番ほしいのは馬！豊かな自然の中で育った作者の少女時代の思い出が、美しい水彩画によって描かれています。(南)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

# 読書人

今月のテーマ

## 「馬」

あけましておめでとうございます  
今年も皆様が人生の一冊に出会えるようにアシストしたいと思います、どうぞよろしくお祈りします。

今月のテーマは、今年の干支でもある「馬」です。小説や絵本、乗馬…、様々な角度から「馬」にまつわる本を選んでみました。



乗馬  
はじめました。

細野 茂之 監修  
平島 文江 著  
誠文堂新光社

普通のOLが、長期休暇中に乗馬に初挑戦したのがきっかけで乗馬インストラクターに転身！これを読んだらあなたも馬に乗りたくなるかも？(南)



轆馬

鳴海 章 著  
文芸春秋

北海道のばんえい競馬場で繰り広げられる馬と人たちの物語。ばんえいの馬は通常の馬と比べて、1トン近いソリを引きながら進みます。その熱量が感じられる作品です。(石)



サイマー！

浅田 次郎 著  
久保 吉輝 写真  
集英社

サイマーとは中国語で競馬のこと。直木賞作家、浅田次郎が日本を始め、イギリス、アメリカ、香港、ドバイと世界中の競馬場をめぐる。色々な競馬場が見られます。(石)



騎手の一分  
競馬界の真実

藤田 伸二 著  
講談社現代新書

著者は、やんちゃで一本気な性格で騎手界のアニキと呼ばれている。成績以上にそのキャラクターが印象深い彼が引退する前に伝えておきたいことを綴った一冊。(南)



戦火の馬

マイケル・  
モーハーコ 著  
佐藤 見果夢 訳  
評論社

愛する少年と農場で穏やかに暮らしていた馬のジョーイは、戦場の最前線に送られてしまう。ジョーイは、少年との再会を信じて戦場を駆け抜ける。(国)



そだててあそぼう  
ウマの絵本

近藤 誠司 編  
農山漁村文化協会

人間と共に生きるウマの歴史や生態、暮らしぶり、飼い方、調教、乗り方などを紹介します。(南)(国)

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(南) = 南河内 (石) = 石橋 (国) = 国分寺】  
所蔵館以外でも予約をしていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。  
南河内図書館 ☎(48)2395 / 石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399

